

平成28年度病虫害発生予察予報第3号（6月）

平成28年6月3日
高知県病虫害防除所

《予報の概要》

作物名	病虫害名	予想発生量※
水稻	いもち病 ツマグロヨコバイ セジロウンカ ヒメトビウンカ	平年並(県下全域) <u>多(中央)</u> 、平年並(東、中西、西) 平年並(県下全域) 平年並(県下全域)
かんきつ類(温州みかん)	そうか病 黒点病 かいよう病 ミカンハダニ カメムシ類	<u>多(中央)</u> <u>多(中央)</u> 少(中央) <u>やや多(中央)</u> 少(中央)
かんきつ類(中晩柑類)	そうか病 黒点病 かいよう病 ミカンハダニ カメムシ類	<u>多(中西、西)</u> 、やや少(東、中央) <u>多(中央、中西)</u> 、 <u>やや多(西)</u> 、やや少(東) <u>やや多(西)</u> 、やや少(東、中央、中西) <u>多(中央、中西)</u> 、平年並(西)、やや少(東) 少(県下全域)

※ () 内の表記 東：県東部、中央：県中央部、中西：県中西部、西：県西部

I 気象予報（高松地方気象台 6 月 2 日発表）

＜予想される向こう 1 か月の天候＞ 6 月 4 日から 7 月 3 日

平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう 1 ヶ月の平均気温は、平年並または高い確率ともに 40％です。降水量は平年並または多い確率ともに 40％です。

週別の気温は 1 週目は平年並の確率 50％です。2 週目は平年並または高い確率ともに 40％です。3～4 週目は平年並または高い確率ともに 40％です。

＜向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）＞

期間	対象地域	要素	低い(少ない)		平年並	高い(多い)
1 ヶ月	四国地方	気温	20	40		40
		降水量	30	40		40
		日照時間	30		40	30

＜気温経過の各階級の確率（％）＞

期間	対象地域	低い		平年並	高い
1 週目	四国地方	30		50	20
2 週目		20	40		40
3～4 週目		20	40		40

＜予報の対象期間＞

1 ヶ月： 6 月 4 日（土）～ 7 月 3 日（日）

1 週目： 6 月 4 日（土）～ 6 月 10 日（金）

2 週目： 6 月 11 日（土）～ 6 月 17 日（金）

3～4 週目： 6 月 18 日（土）～ 7 月 1 日（金）

II 病虫害発生予想

1 水稻の病虫害

1) いもち病（葉いもち）

予 想 発生量：平年並（県下全域）

根 拠

(1) 5 月の調査では、県中央部の 1 ほ場でわずかに確認されただけであったが、5 月 25 日以降、BLASTAM（葉いもち発生予測システム）では県下の広い範囲で感染好適日が確認されている（BLASTAM による葉いもち発生予測判定状況は病虫害防除所 HP を参照）。

(2) 6 月の降水量は平年並または多いと予想されているため、平年並の発生になると考えられる。

対 策

(1) 気象や発生状況に注意し、進行型病斑を認めたら速やかに薬剤防除を行う。

(2) 本県での発生は確認されていないが、他県では QoI 剤の耐性菌が確認されている。

QoI 剤耐性菌発生を防止するため、これらの剤の使用回数は作期を通じて 1 回以内

とする。

(3)窒素過多は発病を助長するので、穂肥等の施用は生育状況を見ながら適切に行う。

2) ツマグロヨコバイ

予 想 発生量：多（中央）、平年並（東、中西、西）

根 拠

(1) 5月の調査では、県中央部のみの発生であったが、6月の気温は平年並または高めと予想されているため、今後、発生が増加すると考えられる。

対 策

(1)近年、本県における発生は見られていないが、本虫は萎縮病を媒介するので発生に注意する。また、出穂期から登熟期にかけて密度が高密度になると、実入りが悪化することがあるので注意する。

3) セジロウンカ

予 想 発生量：平年並（県下全域）

根 拠

(1) 5月の調査では発生は確認されていないが、九州南部では発生が確認されている。

対 策

(1)セジロウンカはトビイロウンカ、コブノメイガ同様、中国大陸等から飛来する害虫であるため、ほ場内での発生に注意する。多飛来があった場合には、産卵痕や吸汁により生育被害が出る可能性があるので注意する。

4) ヒメトビウンカ

予 想 発生量：平年並（県下全域）

根 拠

(1) 5月の調査では発生は確認されていないが、6月の気温は平年並または高めと予想されているため、今後、発生が増加すると考えられる。

対 策

(1)本虫による直接被害は少ないと思われるが、縞葉枯病を媒介するので発生に注意する。

2 カンキツ（温州みかん）の病害虫

1) そうか病

予 想 発生量：多（中央部）

根 拠

(1) 5月の調査では発生程度は平年並であったが、発生面積がやや多めとなっている。

(2) 6月の降水量は平年並または多めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

(1)幼木や発生の多い園地では黒点病との防除を兼ねて、予防的な薬剤散布により、春葉への感染を防ぐ。また、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

2) 黒点病

予 想 発生量：多（中央部）

根 拠

- (1) 5月の調査では発生面積が多く、発病程度も高めとなっている。
- (2) 6月の降水量は平年並または多めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。
- (2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

3) かいよう病

予 想 発生量：少（中央部）

根 拠

- (1) 6月の降水量は平年並または多めと予想されているが、5月の調査では発病が確認されていないため、発生は少ないと考えられる。

対 策

- (1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢は剪定、除去する。

4) ミカンハダニ

予 想 発生量：やや多（中央部）

根 拠

- (1) 5月の調査では発生面積、発生程度とも平年並であった。
- (2) 6月の気温は平年並または高めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 薬剤抵抗性の回避を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

5) カメムシ類

予 想 発生量：少（中央部）

根 拠

- (1) 5月の調査ではほ場での発生は見られておらず、フェロモントラップへの誘殺数ほとんど見られていない。

対 策

- (1) 果樹園周辺の雑木林から飛来してくるので、園内をよく観察して、飛来を確認したら周辺作物への飛散防止に努めながら早めに防除する。

2 カンキツ（中晩柑類）の病害虫

1) そうか病

予 想 発生量：多（中西部、西部）、やや少（東部、中央部）

根 拠

- (1) 5月の調査では県中西部、西部で発生が多く、西部では発病程度も高かったが、東部、中央部では発生は見られなかった。

(2) 6月の降水量は平年並または多めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

(1) 幼木や発生の多い園地では黒点病との防除を兼ねて、予防的な薬剤散布により、春葉への感染を防ぐ。また、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

2) 黒点病

予 想 発生量：多（中央部、中西部）、やや多（西部）、やや少（東部）

根 拠

(1) 5月の調査では県下全域で発生が見られ、県中央部、中西部で発生が多かった。

(2) 6月の降水量は平年並または多めと予想されているため、発病が増加すると考えられる。

対 策

(1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。

(2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

3) かいよう病

予 想 発生量：やや多（西部）、やや少（東部、中央部、中西部）

根 拠

(1) 5月の調査では県西部でのみの発生であったが、6月の降水量は平年並または多めと予想されているため、発病が増加すると考えられる。

対 策

(1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢は剪定、除去する。

4) ミカンハダニ

予 想 発生量：多（中央部、中西部）、平年並（西部）、やや少（東部）

根 拠

(1) 5月の調査では県中央部、中西部、西部で発生が見られ、中央部、中西部では多めの発生であった。

(2) 6月の気温は平年並または高めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

(1) 薬剤抵抗性の回避を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

5) カメムシ類

予 想 発生量：少（県下全域）

根 拠

(1) 5月の調査ではほ場での発生は見られておらず、フェロモントラップへの誘殺もほとんど見られていない。

対 策

(1) 果樹園周辺の雑木林から飛来してくるので、園内をよく観察して、飛来を確認し

たら周辺作物への飛散防止に努めながら早めに防除する。

農作物の病虫害防除のための情報です。お気軽にご利用ください。

病虫害防除所ホームページ（こうち農業ネット）

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2016>

- ①病虫害発生予察月報、病虫害発生予察予報
- ②病虫害発生予察注意報、病虫害発生予察警報、病虫害発生予察特殊報
- ③病虫害発生予察技術資料
- ④新しく問題となっている病虫害 etc.

こうち農業ネットサービス※

- ・携帯電話を使った病虫害関連情報（どなたでも利用可能です）

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/i/info>（Iモード）

トップメニュー→地域情報→タウンガイド・行政→高知県庁メニュー→農業情報（ezweb）

四国メニュー→タウン情報・行政→高知県庁メニュー→農業情報：（ヤフー）

- ①病虫害発生予察情報（概要）

※ 閲覧は無料ですが通信料は別途必要となります